



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場会社名 株式会社東急レクリエーション
 コード番号 9631 URL <http://www.tokyu-rec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐藤 仁
 (氏名) 堀江 真二郎

TEL 03-3462-8870

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|--------|------|------|------|------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年12月期第3四半期 | 22,536 | △0.9 | 915 | 32.2 | 806 | 33.4 | 646 | 31.8 |
| 24年12月期第3四半期 | 22,751 | 11.7 | 692 | — | 604 | — | 490 | — |

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 1,330百万円 (165.1%) 24年12月期第3四半期 501百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年12月期第3四半期 | 22.04 | — |
| 24年12月期第3四半期 | 16.72 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|--------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年12月期第3四半期 | 42,473 | 20,983 | 49.4 |
| 24年12月期 | 43,067 | 19,840 | 46.1 |

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 20,983百万円 24年12月期 19,840百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年12月期 | — | 3.00 | — | 3.00 | 6.00 |
| 25年12月期 | — | 3.00 | — | — | — |
| 25年12月期(予想) | — | — | — | 3.00 | 6.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|------|-------|------|-------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 30,876 | △1.6 | 719 | △27.6 | 576 | △33.6 | 307 | 75.2 | 10.47 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|-----------|--------------|---------|--------------|
| 25年12月期3Q | 31,937,474 株 | 24年12月期 | 31,937,474 株 |
|-----------|--------------|---------|--------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|-----------|-------------|---------|-------------|
| 25年12月期3Q | 2,595,322 株 | 24年12月期 | 2,574,312 株 |
|-----------|-------------|---------|-------------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|-----------|--------------|-----------|--------------|
| 25年12月期3Q | 29,351,633 株 | 24年12月期3Q | 29,366,640 株 |
|-----------|--------------|-----------|--------------|

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、【添付資料】3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 8 |
| (5) セグメント情報等 | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融政策の効果が表れ、企業収益が改善し個人消費が持ち直すなど、景気は緩やかながら回復しているものの、世界経済の下振れ懸念が依然として残るなど、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、主幹事業である映像事業、スポーツ・レジャー事業、不動産事業の各事業において、積極的な営業活動を行うとともに、徹底したコスト管理を実施し、収益構造の改善に全社を挙げて取り組み、強固な経営基盤の構築をはかってまいりました。

この結果、売上高は22,536百万円(前年同期比0.9%減)、営業利益は915百万円(前年同期比32.2%増)、経常利益は806百万円(前年同期比33.4%増)となり、四半期純利益は646百万円(前年同期比31.8%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 映像事業

映画興行事業におきましては、各シネマコンプレックスの顧客ニーズに合わせた番組編成を行うとともに、映画入場収入以外の付帯収入の獲得に努め、効率的な運営と徹底したコスト管理による収益力向上をはかってまいりました。

上映作品といたしまして、邦画では「風立ちぬ」「ドラえもん のび太のひみつ道具博物館(ミュージアム)」「名探偵コナン 絶海の探偵(プライベート・アイ)」「真夏の方程式」、洋画では「レ・ミゼラブル」「モンスターズ・ユニバーシティ」をはじめ、IMAX®版でも上映されました「ライフ・オブ・パイ/トラと漂流した227日」「アイアンマン3」「パシフィック・リム」「ドラゴンボールZ 神と神」などが、好評を博しました。

映像関連事業といたしましては、9月に開催されました「第6回したまちコメディ映画祭 in 台東」におきまして企画・運營業務を受託しました。

この結果、売上高は11,302百万円(前年同期比1.2%減)となり、営業利益は489百万円(前年同期比52.1%増)となりました。

② スポーツ・レジャー事業

ボウリング・フットサルの両事業におきましては、3月に開業した「スポーツコミュニティー市川浦安」(千葉県市川市)を含めた各事業所において、快適な施設の運営に努めるとともに、地域特性を活かしながら、企業のイベント大会誘致など販促活動を強化し、顧客満足度の一層の向上をはかってまいりました。

コンビニエンス事業におきましては、5月に開業した「ファミリーマート赤羽一丁目店」(北区赤羽)が順調に推移するとともに、都心に展開する各店舗において、プライベートブランド商品、季節型商材の積極的な販促並びに効率的な店舗運営に努め、収益の拡大をはかってまいりました。

飲食事業におきましては、「食彩健美 野の葡萄」「モスバーガー」の各店舗にて充実したメニューを揃えるとともに、きめ細やかなサービスや施設のクレンリネスの徹底などを心掛け、清潔で快適な店舗運営を推進してまいりました。

この結果、売上高は3,957百万円(前年同期比2.7%増)となりましたが、営業損失は0百万円(前年同期は60百万円の営業利益)となりました。

③ 不動産事業

不動産事業におきましては、当社直営ビル及びマスターリースビルの双方において、テナント企業からの賃料見直しや退去、近隣ビル間のテナント誘致競争の激化により賃料は下落を続け、大変厳しい事業環境となりましたが、新規開発物件であります「三郷中央駅前ビル」(埼玉県三郷市)、「宇田川町TRビル」(渋谷区宇田川町)が、優良なテナント誘致により、ともに好稼働で推移し、当事業の収益に寄与いたしました。

ホテル事業におきましては、業界全体で客室単価の値下げによる低価格競争が依然として続く厳しい事業環境のもと、宿泊主体型の「ホテル東急ビズフォート広島」(広島市中区)並びに「熊本東急イン」(熊本市中央区)において、インターネットを利用した宣伝活動や満足度の高い宿泊パック等を提供するなど、顧客の獲得をはかり、客室単価及び稼働率維持に努めてまいりました。

この結果、売上高は6,377百万円(前年同期比1.5%増)となり、管理運営等コストの削減等をはかり、効率的なビル運営に努めたことにより、営業利益は1,146百万円(前年同期比20.5%増)となりました。

④ その他

ビル管理事業におきましては、オフィスビルを中心にビルメンテナンス・安全管理における高いニーズに応えるとともに、クオリティーの高い技術力とサービスの提供に努めてまいりました。

アミューズメント事業におきましては、ゲームセンター「G-R-E-C'S」での快適な店舗の運営に努めてまいりました。

ランキン事業におきましては、3月に新店舗「ランキンランキン北千住店」(足立区千住旭町)を含めた直営3店舗において、ブランドの価値向上をはかりながら、話題の商品・情報を提供していくとともに、収益力の強化に努めてまいりました。

しかしながら、「G-R-E-C'S 神田店」、「ランキンランキン渋谷店」が閉鎖したことから、売上高は898百万円(前年同期比23.8%減)となり、営業利益は11百万円(前年同期比79.0%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産、負債、純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ594百万円減少し、42,473百万円となりました。これは主に投資有価証券が1,094百万円増加し、受取手形及び売掛金が651百万円、繰延税金資産が362百万円、有形固定資産が494百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1,737百万円減少し、21,490百万円となりました。これは主に買掛金が540百万円、借入金が915百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,142百万円増加し、20,983百万円となりました。これは主に利益剰余金が470百万円、その他有価証券評価差額金が683百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月14日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日) |
|-------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 972,306 | 828,666 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,101,437 | 1,450,060 |
| 商品 | 183,124 | 167,998 |
| 貯蔵品 | 63,914 | 71,884 |
| 繰延税金資産 | 91,427 | 86,643 |
| その他 | 3,336,778 | 3,312,280 |
| 貸倒引当金 | △1,532 | △711 |
| 流動資産合計 | 6,747,457 | 5,916,822 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 9,556,462 | 9,021,151 |
| 土地 | 9,793,011 | 9,908,024 |
| その他(純額) | 1,601,541 | 1,527,335 |
| 有形固定資産合計 | 20,951,015 | 20,456,512 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 1,047,556 | 1,113,490 |
| 投資有価証券 | 2,871,541 | 3,965,808 |
| 差入保証金 | 9,342,931 | 9,348,495 |
| 繰延税金資産 | 407,502 | 50,062 |
| その他 | 1,699,987 | 1,622,746 |
| 貸倒引当金 | — | △610 |
| 投資その他の資産合計 | 14,321,962 | 14,986,503 |
| 固定資産合計 | 36,320,534 | 36,556,506 |
| 資産合計 | 43,067,991 | 42,473,329 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年12月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 2,739,898 | 2,198,958 |
| 短期借入金 | 1,500,000 | 900,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 620,606 | 620,765 |
| 未払法人税等 | 274,866 | 136,097 |
| 引当金 | 57,649 | 102,321 |
| その他 | 2,399,114 | 2,361,455 |
| 流動負債合計 | 7,592,135 | 6,319,598 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,675,564 | 1,359,970 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 2,581,782 | 2,581,782 |
| 退職給付引当金 | 288,236 | 310,824 |
| 資産除去債務 | 1,363,149 | 1,332,542 |
| 受入保証金 | 6,931,754 | 6,946,577 |
| その他 | 2,795,294 | 2,639,011 |
| 固定負債合計 | 15,635,781 | 15,170,708 |
| 負債合計 | 23,227,916 | 21,490,306 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 7,028,813 | 7,028,813 |
| 資本剰余金 | 7,061,184 | 7,061,207 |
| 利益剰余金 | 2,587,475 | 3,058,343 |
| 自己株式 | △1,381,488 | △1,393,269 |
| 株主資本合計 | 15,295,985 | 15,755,093 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 135,220 | 819,059 |
| 土地再評価差額金 | 4,408,869 | 4,408,869 |
| その他の包括利益累計額合計 | 4,544,089 | 5,227,929 |
| 純資産合計 | 19,840,075 | 20,983,022 |
| 負債純資産合計 | 43,067,991 | 42,473,329 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 22,751,926 | 22,536,470 |
| 売上原価 | 21,365,252 | 20,873,238 |
| 売上総利益 | 1,386,673 | 1,663,232 |
| 販売費及び一般管理費 | 694,454 | 748,190 |
| 営業利益 | 692,219 | 915,041 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 20,068 | 16,958 |
| 受取配当金 | 21,581 | 27,685 |
| 補助金収入 | 23,329 | — |
| 償却債権取立益 | 9,347 | 4,032 |
| その他 | 10,767 | 3,048 |
| 営業外収益合計 | 85,093 | 51,725 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 154,681 | 133,154 |
| 持分法による投資損失 | 15,021 | 6,001 |
| その他 | 2,921 | 20,985 |
| 営業外費用合計 | 172,624 | 160,141 |
| 経常利益 | 604,689 | 806,625 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 2,036 | 75,962 |
| 投資有価証券売却益 | 69,999 | — |
| 退店補償金収入 | 47,603 | — |
| 特別利益合計 | 119,640 | 75,962 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 10,068 | 114 |
| 固定資産除却損 | 18,075 | 2,171 |
| 減損損失 | 4,937 | 1,396 |
| 店舗閉鎖損失 | 10,025 | — |
| 支払補償金 | 41,000 | — |
| 特別損失合計 | 84,107 | 3,682 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 640,222 | 878,904 |
| 法人税等 | 149,336 | 231,917 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 490,886 | 646,987 |
| 四半期純利益 | 490,886 | 646,987 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 490,886 | 646,987 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 46,116 | 683,839 |
| 土地再評価差額金 | △35,077 | — |
| その他の包括利益合計 | 11,038 | 683,839 |
| 四半期包括利益 | 501,924 | 1,330,826 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 501,924 | 1,330,826 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 |
|-----------------------|------------|-----------------|-----------|------------|-------------|------------|-------------|-------------------------------|
| | 映像事業 | スポーツ・ レジャー事業 | 不動産事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 11,435,296 | 3,855,036 | 6,281,946 | 21,572,279 | 1,179,646 | 22,751,926 | — | 22,751,926 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | 41,640 | 41,640 | 672,011 | 713,651 | △713,651 | — |
| 計 | 11,435,296 | 3,855,036 | 6,323,587 | 21,613,920 | 1,851,657 | 23,465,577 | △713,651 | 22,751,926 |
| セグメント利益 | 321,954 | 60,761 | 951,214 | 1,333,930 | 53,447 | 1,387,377 | △695,157 | 692,219 |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理事業、アミューズメント事業、ランキン事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△695,157千円には、セグメント間取引消去△472千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△694,685千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 |
|-----------------------|------------|-----------------|-----------|------------|-------------|------------|-------------|-------------------------------|
| | 映像事業 | スポーツ・ レジャー事業 | 不動産事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 11,302,560 | 3,957,719 | 6,377,374 | 21,637,655 | 898,815 | 22,536,470 | — | 22,536,470 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | 34,045 | 34,045 | 664,850 | 698,895 | △698,895 | — |
| 計 | 11,302,560 | 3,957,719 | 6,411,419 | 21,671,700 | 1,563,665 | 23,235,366 | △698,895 | 22,536,470 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 489,613 | △60 | 1,146,495 | 1,636,049 | 11,241 | 1,647,290 | △732,248 | 915,041 |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理事業、アミューズメント事業、ランキン事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△732,248千円には、セグメント間取引消去△349千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△731,898千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。